

「学力と人間性を育てる授業づくり」研修

～「子どもたちが安心して学ぶことができる学習集団づくり」を目指して～

個別最適な学びと協働的な学びによって、**全ての子どもたちの可能性**を引き出す「**令和の日本型学校教育**」を実現することが求められています。でも、実際、どうすればよいのでしょうか。**カギ**は「**ピア・サポート**」に…この4日間の講座に参加すれば、その答えを見つけることができます。

【1日目】7月30日（火）

「ピア・サポート実践報告と改善の検討」等

岩見沢市内の実践を交流し、講師から助言をいただきます。

【2日目】7月31日（水）

「よい学習者と学び続ける学習集団を育てる
～これからの生徒指導・教育相談～」

2日目以降は、ピア・サポートを土台とした授業づくり（通称：岩見沢型ピア・サポート）について学びを深めます。

【3日目】8月1日（木）

「誰もが学べる授業への転換（理論編）
～個別最適化・協同・動機づけ～」

【4日目】8月2日（金）

「誰もが学べる授業への転換（実践編）
～授業づくりの実際～」

教育職員としての自信を身に付けるには、聞きかじりの断片的な知識ではなく、体系的な知識を持つこと、その知識を実践できるところまで落とし込むことが必要です。

今回の24時間（6h×4日）はそのための時間です。1日の参加も可能ですが、これから先、**ホンモノの自信**をもって教職生活を送りたい人には、**4日間連続の受講**を強くオススメします。

講師：栗原慎二 氏

広島大学大学院教授
学校教育開発研究所
代表理事。元高校教諭。教育相談を専門とする。



文部科学省「生徒指導・進路指導に関わる有識者懇談会」委員、「生徒指導に関する教員研修の在り方研究会」委員などを歴任。「生徒指導提要の改訂に関わる協力者会議」委員として、その執筆にあたる。前日本学校教育相談学会会長。

講師：中林浩子 氏

下関市立大学教授
学校教育開発研究所
研究協力者



元中学校教諭、指導主事、小学校・中学校の校長を経て現職。「生徒指導における教師の力量形成」が研究テーマ。

管理職時代には、早くからICTを活用した授業づくり、UDLとPBISに基づく授業改革・学校改革に取り組んだ実績をもつ。公認心理師。日本学校教育相談学会事務局次長、日本ピア・サポート学会常任理事・研修委員長。

日程：9:00 受付
9:30 午前の研修スタート
12:30 昼食
13:30 午後の研修スタート
16:30 終了

※詳細は、実施要項をご確認ください。

受講料：岩見沢市内小・中学校関係者 無料

岩見沢市外の教育関係者 各日1校当たり 1,000円
(1校当たり2名まで)

申込方法：学校ごとに集約し、別紙「参加者名簿」を、下記(問合せ先)に送付

会 場：であえーる岩見沢(岩見沢市4条西3丁目1番地)
地下1階であえーるホール

※立体駐車場をご利用いただけます(4時間までは無料。それ以降は有料)

問合せ先：岩見沢市教育委員会 指導室

0126-35-5126 (担当：指導室 石原)